癌化学療法 実施計画書

（ 【80kg未満・2～4ｺｰｽ】 ライブリバント+PEM+CBDCA ） 療法

施行日	クール

入院/外来		入力日		年		月		日
疾患名	*EGFR*遺伝子変異陽性の非扁平上皮性非小細胞肺癌	開始日		年		月		日

クール			診療科	呼吸器 （ □ 内科 □ 外科 ）
	ライブリバント［ｱﾐﾊﾞﾝﾀﾏﾌﾞ］	3週毎投与		
	PEM	3週毎投与	医師名	
	CBDCA	3週毎投与 ※初回投与か4ｺｰｽまで投与		

重要 B型肝炎の再活性化（de novo B型肝炎）対策として、右記の検査が未実施の場合は、全例スクリーニング対象となります。化学療法開始前or初回投与時に測定して下さい。
※詳細については、『化学療法により発生するB型肝炎対策～浦添総合病院バージョン～』をご参照下さい。

□ HBs抗原 □ HBs抗体 □ HBc抗体

適応基準										
	☐ 1st Line ☑ 2nd Line ☑ 3rd Line以降 ☐ 術前 ☐ 術後補助 ☑ 進行 ☑ 再発	告知の有無		P S		同意書取得	□ 済			
	☑ *EGFR*遺伝子変異陽性	身長		cm	体重		kg	体表面積	0.00	m^2

薬品名	単位	薬品名	単位	薬品名	単位	外来化療加算	
CBDCA AUC 5	mg/m^2 mg/body	PEM 500 (ﾍﾟﾒﾄﾚｷｾﾄﾞ)	☑ mg/m^2 ☐ mg/body		mg/m^2 mg/body		☑ A ☐ B ☐ 対象外

薬品名	体重	2ｺｰｽ目	3･4ｺｰｽ目
ライブリバント［ｱﾐﾊﾞﾝﾀﾏﾌﾞ］	80kg未満	1400mg/body	1750mg/body

レジメン内容

順番	医薬品名	投与量		投与部位	投与スケジュール
事前確認	**Chemo施行（特に初回）** その前に以下の2項目を必ず確認すること！				
	☐ （内服）ﾌｫﾘｱﾐﾝ錠（5mg）	0.5mg/1x		P.O.（内服） 連日服用	PEM初回投与1週間前から開始
	☐ （注射）ﾒﾁｺﾊﾞｰﾙ注（500μg）	2A（1mg）		i.m.（筋注） 9週間毎	PEM初回投与1週間前から開始
①	ﾃﾞｷｻｰﾄ注（3.3mg）	9.9mg		D.I.V	30分
	ｱﾛｷｼ点滴静注ﾊﾞｯｸﾞ（0.75mg/50mL/袋）	1袋			
	ｱﾛｶﾘｽ点滴静注(235mg)	1V			
②	**ﾍﾟﾒﾄﾚｷｾﾄﾞ注（PEM）**		mg	D.I.V	10分
	生食液（100mL）	100	mL		
	※※PEM＋生食＝100mLとなるよう調製※※				
③	**ｶﾙﾎﾞﾌﾟﾗﾁﾝ注（CBDCA）**		mg	D.I.V	60分
	生食液（250mL）	250mL			

Chemo初回開始1週間以上前から最終投与22日後まで
（1）ﾌｫﾘｱﾐﾝ錠（5mg） 0.5mg / 1x 連日服用 ， （2）ﾒﾁｺﾊﾞｰﾙ注（500μg） 2A（1mg）/回 筋注（i.m.） 9週間毎

	レスタミン錠（10mg）	5錠		P.O	ﾗｲﾌﾞﾘﾊﾞﾝﾄ投与30分前投与
	カロナール錠(500mg)	1錠			
ライブリバント2コース目					
④	**ライブリバント［ｱﾐﾊﾞﾝﾀﾏﾌﾞ］**	1400	mg	D.I.V ※CVでの投与も可	投与開始時125ml/h
	生食液（250mL）	222	mL		
	※※ライブリバント＋生食＝250mLとなるよう調製※※				
ライブリバント3･4コース目					
⑤	**ライブリバント［ｱﾐﾊﾞﾝﾀﾏﾌﾞ］**	1750	mg	D.I.V ※CVでの投与も可	投与開始時125ml/h
	生食液（250mL）	215	mL		
	※※ライブリバント＋生食＝250mLとなるよう調製※※				

薬剤師へ
ﾗｲﾌﾞﾘﾊﾞﾝﾄ混注時は、インラインフィルターを使用してください。

【注意】
調整後、室温で保管する場合は10時間以内に投与を終えること。

【投与順】
2ｺｰｽ目：①→②→③→④
3･4ｺｰｽ目：①→②→③→⑤

注意事項など

	1Kur目				2Kur目	3Kur目	4Kur目	5Kur目
Day	1	2	8	15	22	43	64	85
PEM	↓				↓	↓	↓	↓
CBDCA	↓				↓	↓	↓	
ﾗｲﾌﾞﾘﾊﾞﾝﾄ	↓	↓		↓	↓	↓	↓	↓

確認者	監査者